



よほろ

舞鶴市立与保呂小学校
学校だより
4 月号
令和6年4月8日

令和6年度のスタートにあたって

新年度をスタートする子どもたちをお祝いしてくれているかのように、与保呂川の桜も満開となり、春本番を迎える頃となりました。

保護者・地域の皆様には、本校の教育活動にご支援いただきありがとうございますことに感謝申し上げます。

さて、10日（水）の入学式には、新しく始まる小学校生活に胸を膨らませている16名の1年生を迎え、与保呂小学校全校児童96名でスタートいたします。本年度、本校では、次のような教育目標を掲げ、実践に取り組んでまいります。



令和6年度 与保呂小学校の教育

教育目標
目指す子ども像

「世界に目をむけ たくましく生きる子」の育成

- 【知】自ら学び考える子
- 【徳】思いやりのある子
- 【体】粘り強く挑戦する子

学校経営テーマ

「今日も学校へ来てよかった。明日もまた学校へ来たい。」と思える学校の創造
～つながり、認め合い、ともに高まる活動を通して～

- 一人一人の良さを認め合い、安心して学ぶことのできる学校
- 質の高い学力をはぐくむ学校
- たくましく健やかな心と身体をはぐくむ学校
- 家庭・地域の信頼に応える学校

本日、8日（月）の始業式では、目指す子ども像「自ら学び考える子」「思いやりのある子」「粘り強く挑戦する子」について、「進んで」をキーワードに、こんな子どもになってほしいという私たちの3つの願いを話しました。

- 1 「進んで自分自身を伸ばす」
- 2 「進んで自分の学級や学校をよくする」
- 3 「進んであいさつをする」

子どもたちは一人一人が、素晴らしい力を持っています。その力は、コツコツ継続して取り組むことで、さらに伸びます。自分で考え、粘り強く取り組むことで、一人一人の力を最大限に伸ばしたいと思っています。子どもたちが、「進んで」取り組む姿を、私たちは全力で応援します。進んで取り組んで、それでもうまくいかなかったら、そのときはしっかりと支えます。

私たち教職員は、子どもたちのがんばりや思いをしっかりと受け止め、子ども自身が「今日も学校へ来てよかった。明日もまた来たい。」と思える学校をつくっていかねばならないと考えています。一人一人が大切にされ、人とのつながりややりがいを感じ、安心して学べる環境づくりをすることで、保護者や地域の皆様に信頼される学校となるよう努めてまいります。

最後になりましたが、保護者の皆様、地域の皆様には本年度も、なお一層のご理解・ご協力をお願い申し上げ、年度始めのご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしく願いいたします。

校長 寺町 麗子

教職員一同

与保呂小学校創立150周年

今年度は、与保呂小学校創立150周年を迎えます。明治7年に報恩寺の一部を借りて授業が始まり、明治18年に現在地に新校舎が新築。大正9年に校舎新築、昭和4年に改築校舎が完成、昭和22年に学校教育法実施に伴い「舞鶴市立与保呂小学校」と改称されました。

与保呂小学校の歴史を地域の皆様や子どもたちと共に振り返りつつ、本校がますます充実した教育環境であり続けるよう、教職員一同、気持ちを新たに取り組みます。

11月には「創立150周年記念式典」を予定しています。